

OBM マンスリー

2017.6月号 Vol.206

2017年6月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

平成29年 通常総会開催 新役員決まる



佐々木洋信 会長挨拶

この度、平成29年度一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会の総会に於きまして、大阪協会会長に再任させていただきました。

平成29・30年の2年間、23名の新役員と共に、会員ファーストの協会運営を目指し、会員の皆様に迅速な情報を提供し、協会の更なる成長と発展に努力して参りますので、会員皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

二期目の抱負

基本方針①として、広く一般の方々に私たちのビルメンテナンス業界を広め、理解をして頂くために「外部広報」に力を入れます。

1つ目の方策としては、新聞各紙にビルメンテナンス業の案内広告の掲載を検討します。2つ目は、電鉄各社に車内広告を出すことを検討します。3つ目は、TVでのコマーシャル放映などを実現したく思っております。また、身近な方策としては「ホームページ」を大いに活用して発信をします。この外部広報の企画を近畿地区の各5県に加え、全国協会にも提案していきたいと思っております。

基本方針②は「正会員への勧誘」として、大阪協会の活動事業（研修会、講習会、各大会）などの案内文書を非会員企業にも配布し、各催しに積極的にご参加いただくことで、入会に結び付けていきます。

基本方針③としては『会員懇談会』を実施し、会員の意見、要望を聞き、それを協会運営に反映して会員満足度を上げます。そのためのプロジェクトチームを立ち上げ、1年間の期間を以て、目標50社～100社の会員にアンケートを実施します。その結果を検討し、会員の声を優先的に次期の事業に組み入れ、充実した事業活動に繋げていきたいと思っております。

基本方針④は「経費の削減」について検討します。各委員会にはこれを考慮に入れた委員会活動をお願い致します。例えば印刷物、会場費等はできるだけ相見積を取り予算内での事業運営をお願い致します。

基本方針⑤は、「事務局の事務の軽減」を図る工夫をしていくことです。又、管理費も同様に削減を考えています。例えば家賃支出を精査し、1フロア返却については29年度の内に検討し、支出を抑制したいと思っております。

全国協会関係としては、昨年と同様に会員支援、外国人技能実習生、検定、エコチューニング等の事業を重点的に実施してまいります。

以上、二期目の挨拶とさせていただきます。

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会 新役員（平成29年6月2日就任）

【会長】

会社名	役職	氏名	新任
協和ビルサービス(株)	代表取締役社長	佐々木洋信	

【副会長】

会社名	役職	氏名	新任
株加藤均総合事務所	代表取締役社長	加藤 浩輔	
株 榮 光 社	代表取締役社長	澤村 剛士	
美素建物管理(株)	代表取締役社長	北川 卓	○
株 下村工務店	代表取締役社長	下村 康信	○

【名誉会長】

会社名	役職	氏名	新任
信栄ビルサービス(株)	代表取締役	山田 吉孝	

【理事】

会社名	役職	氏名	新任
関西マネジ興業(株)	代表取締役	岡田 寿代	
株 ビケンテクノ	常務取締役国際事業統括	梶山 孝清	○
株 双葉化学商会	代表取締役	京藤 富彦	
環境衛生薬品(株)	代表取締役社長	黒田 泰壽	
株ジェイアール西日本メンテック	取締役ビルメン事業部兼事業開発部長	小西 寿	○

会社名	役職	氏名	新任
太平ビルサービス大阪(株)	常務取締役本部長	笹岡 之洋	
株 高 浄	常務取締役	長井 亨樹	○
株 美 交 工 業	専務取締役	福田久美子	
ビューテック(株)	取締役クリーンクリエーション事業部第一営業部長	藤原 弘道	○
星光ビル管理(株)	取締役常務執行役員施設管理部長	前田 敦	○
近建ビル管理(株)	取締役支店長	森島 直裕	
株 ケ ン ト ク	大阪本部常務取締役本部長	山西 正修	○
平和興業(株)	代表取締役社長	米澤 勉	○
株 テクノパーク	代表取締役	脇阪 康弘	

(順不同)

【監事】

会社名	役職	氏名	新任
内 部 監 事			
株 上 原 産 業	取締役会長	上原 文男	
株 三 橋 商 会	代表取締役社長	三橋 一夫	
外 部 監 事			
小山会計事務所	税 理 士	小山 誠	

(順不同)

ズームアップ



青年部西日本サミット開催

6月15日、大阪市難波のホテルモントレグラスミア大阪で「第11回ビルメンテナンス青年部西日本サミットin大阪」が開かれた。

式典には全協会長として初参加の一戸隆男会長をはじめ、西日本以外の青年部の会員を含む17地区98名が参加した。

大阪ビルメンテナンス協会理事で青年委員会の梶山孝清委員長の開会宣言の後、主催者の佐々木洋信大阪協会会長が「昨年、従来の経営委員会青年部を独立させ委員会として立ち上げた。次世代を担う若い人によって協会活動を活発に

し、未来へ向けての発展を期したい。大会の限られた時間ですが、コミュニケーションを深め、深い絆を結んで欲しい」と挨拶した。

続いて来賓の一戸全協会長が「西日本サミットに会長として初めて出席した。昨年50周年を迎えたが、過去を振り返るだけでなく、次の50年に向けた歩みを始めた。ビルメンテナンス企業であれば、会員になるのが当たり前になる状態を明確になるようにしたい。協会活動も若い人に託したい。『誰かがやってくれる』のではなく『我こそはの精神』で業界の明るい未来を作って頂きたい。ベルリンの世界大会に多くの人に参加して欲しい」と祝辞を述べた。

その後、「ある時、ない時…」のコミ

カルなTVコマーシャルで有名な551蓬莱の田中昭一常務の「わが師に学ぶ」と題して、特別講演があった。

「私達の会社では、ボーナスは社員一人一人に社長室で社長じきじきに声をかけながら手渡しする。社長は社員思いで、褒めたがる。5年に一回は家族も交えてホテルで大祝賀会を開催する」などと講演した。

最後に青年委員会担当の北川卓副会長が閉会の挨拶にたち「祝辞で、全協の一戸会長から、これからの50年は若い者に託す、と言っていた。今後ますます、横のつながりを深めて行きたい」と締めくくり、式典を終えた。

青年委員会

29年度 第1回 理事会

6月2日(金) 協会会議室

●審議事項

- ①入会について/承認
・住倉建物サービス株式会社
- ②退会について/承認
・三和建物管理株式会社
- ③役員分掌表について/承認
- ④委員会委員について/承認

●報告事項

- ①委員会・部会報告

②事務局

- ・建築物管理評価資格者制度移行手続きの最終のご案内
- ・ベッドメイキング作業の厚生労働省認可について
- ・解体等工事での石綿飛散防止対策の必要性について
- ・第8回ビルメン社会貢献セミナー報告書
- ・技術レポート40

委員会・部会

経営委員会

4月19日(火) 出席者13名 協会会議室
(14時~15時)

1. 講演会打合せ
当日の受付、写真撮影、講師へのアテンド、資料配布等の役割を分担した。
2. マナー教育分科会について打合せ
マナー教育について
来期のマナー教育の内容について打ち合わせた。
アンケートを前回の講習参加者と会員企業全体の2種を作成し、その内容を確認後にマナー教育の講師も含めて検討する事となった。

<講演会>

41社60名のご参加を頂き講演会を実施した。『OBMのBCPガイドライン・様式事例集刊行記念講演会』

15時~17時

41社60名参加

講師

大蔵 証委員(経営委員会)

三橋源一委員(経営委員会)

梅田浩史先生(リスクマネジメントオフィス梅田代表)

第一部

テーマ:『OBMのBCPガイドラインについて』

講師 大阪ビルメンテナンス協会

経営委員 大蔵 証

第二部

テーマ:『BCP様式事例集について』

講師 大阪ビルメンテナンス協会

経営委員 三橋源一

第三部

テーマ:『BCPの類型と事例紹介』

講師 梅田浩史氏 リスクマネジメント

オフィス梅田 代表

※講演会終了後参加者にアンケートを取った。

5月16日(火) 出席者12名 協会会議室

1. 理事会報告
入会企業、退会企業についての説明を受けた。
2. BCP講習会(仮)について
リスクマネジメントオフィス梅田の梅田先生をお招きし4月19日の講演会後のアンケート結果を受けて、来期の講習会の内容について打合せを実施した。
3. マナー講習について
講師については、川崎講師に依頼する事とした。全3回のカリキュラムとする事になった。

広報委員会

5月17日(水) 出席者7名 協会展示室

1. 「OBMマンスリー平成29年5月号」の編集作業を行った。
2. 「OBMこみゆにけ〜しょんずVOL.90(盛夏号)」の内容を検討した。
3. OBMホームページリニューアルサイト構成を確認した。

労務委員会

5月15日(月) 出席者13名 協会会議室

1. 平成29年6月23日(金)開催予定平成29年度労働安全大会について
・当日の委員スケジュールの確認
・委員役割の決定
・参加賞及び抽選賞品の選定
・配布資料の確認
・キャンペーンポスターの確認
2. 安全衛生標語・川柳選定
・本年度の応募数 3,229点
(昨年度応募数 3,590点)
第1部門:1,343点 第2部門:1,006点

第3部門:880点の応募があり、優秀賞1点、佳作2点の計9点を選考した。

3. 報告

- (1)平成29年度全国安全週間の実施について
・大阪労働局発出の文書の共有
- (2)平成29年5月19日(金)開催予定 KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナーについて
- (3)無災害企業表彰について
・環境衛生薬品㈱1社から報告があった。
- (4)4月度災害発生報告(業務災害6件、通勤災害1件)
労災・通災事故事例の報告について
・4月度の災害発生件数 7件
(業務災害:6件、通勤災害:1件)
・マンスリー記事掲載内容を確認した。
- (5)その他事項について
・全国ビルメン協会発出「平成27年度労災保険収支率・収納率等資料の送付について」の共有
・厚生省パンフ「ロープ高所作業での危険防止のための労働安全衛生規則の改正」及び「はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう」の共有
・安全衛生かべしんぶん及びコベルコ教習所作成「熱中症予防」の共有

環境衛生委員会

5月15日(月) 出席者6名 協会会議室
第十回環境衛生委員会

1. 理事会報告
2. 議事録確認
○第十回環境衛生委員会議事録の確認。
3. 施設見学会概要検討
○6月13日、京都鉄道博物館の見学会について検討。
4. 技術研修会概要検討
○I P M講習会で決定。
○講師は平尾素一様に依頼。

公益事業委員会

5月17日(水) 出席者12名 協会会議室

1. アピリンピックについて
○事前練習会、大会準備、当日のスケジュールを確認した。
2. 天神祭神輿巡行・清掃ボランティアについて
○実施要領の確認をした。
3. その他
○エル・チャレ甲子園の開催について確認した。

青年委員会

5月15日(月) 出席者11名 協会会議室

1. 西日本サミットin大阪について
平成29年6月15日(木)

西日本サミットin大阪 取り決め事項について確認した。

5月30日(火) 出席者9名 協会会議室

1. 青年部西日本サミット最終打ち合わせについて

ビルクリーニング部会

5月24日(水) 出席者17名 協会会議室

- 5/22(月) OBM通常総会(理事会)報告について
 - H28年度部会事業報告・H29年度部会事業活動計画について
 - H29新年度事業活動計画(部会事業)について
- *調査研究に関する事業
「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXP2017」視察・研修
- *教育及び訓練に関する事業
クリーンクルーに対する教育研修DVD作成・完成
一仮称「ビルクリーニング現場リーダー必読書」一

警備防災部会

5月29日(月) 出席者15名 あべのハルカス施設見学

1. 阿倍野ハルカス防災設備の見学

設備保全部会

5月30日(火) 出席者13名 協会会議室
第11回設備保全部会

- 各小委員会活動報告(管理技術調査研究)
 - 新冷媒の研究→技術レポート40「空調設備における冷媒の変遷と最新の動向」発刊完了
 - 新年度からの取り組み→「建築基準法に関するシャッター等、構造の調査研究」について取り組みを開始(設備保全業務研究)
 - 改正フロン法の研究について
 - 新年度からの取り組み→「設備保全リスク低減に関する調査研究」について(研修・見学会)
 - 電気事故と安全対策講習会について
・7月28日(金)開催決定
 - TICルポ見学会について→・5月16日(火)参加31名にて実施
 - 東西交流会について
日程:11月21日(火)~11月22日(水)にて実施決定
 - その他
・外部機関との共同研究テーマについて
 - 「AM」「PM」「FM」と「BM」の連携を深める
 - LCC中長期計画書の作成方法

近畿地区本部だより

- 平成29年度建築物清掃管理評価資格者(インペク)新制度への移行手続きについて
- 1級登録者、1級資格者、2級P/2級M両方取得者の方は、受付期間中に資格移行申請をお願いいたします(申請書提出のみ)。
 - 2級P登録者、2級P資格者、2級M登録者、2級M資格者の方は、受付期間中に資格移行申請し受講していただきます。
今年度に限り無料(昨年度未受講の方)です。来年以降は、通常の講習(有料)を受講いただくことになります。
- ・受付期間 7月3日~18日(ネット申請または申請書の郵送)
- ・講習日程(②の方のみ) 大阪会場
2級P資格者:組織品質移行講習(各100名)
【E-1】10月11日(水)

【E-2】10月12日(木):
C I V I 北梅田研修センター
2級M資格者:作業品質移行講習(30名)
【J】9月15日(金):
(一社)大阪ビルメンテナンス協会研修室

※該当する方には6月中旬よりご案内を送付しております。送付先変更等でお手元に届いていない方は、全国協会ホームページよりダウンロードをお願いします。

- 第48回(平成29年度)実態調査ご協力をお願い
全国協会より「第48回実態調査票」を代表者様、もしくは「調査担当者」様にお送りさせていただきます。会員の皆様にはもれなくご回答をお寄せいただきたくお願い申し上げます。会員各位の秘密保持のため、調査は無記名とし、集計および解析はすべて調査機関である(有)キーマディアに委託して実施いたします。大変お忙しいところお手数をおかけいたしますが、ご協力よろしくお願いたします。

訓練センターだより

●平成29年度ハウスクリーニング技能検定受検準備講習のご案内

(公社)全国ハウスクリーニング協会が主催する「ハウスクリーニング技能検定」の受検者を対象にした、ハウスクリーニング受検準備講習会です。

・受付期間 5月25日(木)~7月14日(金) 必着

・定員 大阪会場50名

・日程 8月30日(水)~9月5日(火)
【この期間内に実技1.5日間、学科1日間】

※受講案内をご希望の方は、事務局までご連絡いただくか、(一財)建築物管理訓練センターのホームページ(<http://www.bmtc.or.jp/index.html>)からダウンロードして下さい。

※ハウスクリーニング技能検定は、(公社)全国ハウスクリーニング協会へ申請して下さい。(ホームページ <http://www.housecleaning-kyokai.org/>)

●平成29年度ビルクリーニング科通信訓練1級技能士コースのご案内

・実施時期 平成29年9月1日~平成30年8月31日

・受付期間 7月3日~31日(月) 当日必着

・受講料 108,000円(受講料100,000円+消費税8,000円、教材費込)

・受講資格 ビルクリーニングに関して4年以上の実務経験者。(ポリッシャー機器操作が十分出来る方)

※その他詳細は事務局までお問合せください。

講習会お知らせ

教育センターだより

(公財)日本建築衛生管理教育センター講習会予定

- 空気環境測定実施者(新規)
- ・受付期間 平成29年6月29日(木)~7月5日(水)
- ・実施期間 平成29年8月21日(月)~25日(金)
- 建築物環境衛生管理技術者
- ・受付期間 平成29年6月29日(木)~7月5日(水)
- ・実施期間 平成29年8月29日(火)~9月15日(金)
- 空気環境測定実施者(再)
- ・受付期間 平成29年8月1日(火)~7日(月)
- ・実施期間 平成29年9月21日(木)~22日(金)
平成29年9月28日(木)~29日(金)
- 貯水槽清掃作業監督者(再)
- ・受付期間 平成29年8月4日(金)~10日(木)
- ・実施期間 平成29年9月26日(火)~27日(水)

会員だより

●入会

【正会員】

・住倉建物サービス株式会社
代表取締役社長 竹内 規 様
〒550-0015
大阪市西区南堀江1-4-19
TEL 06-6538-3668 FAX 06-6538-3525
(平成29年6月1日より)

●代表者変更

【正会員】

・株式会社カンソー
(新)代表取締役社長 清水 雅也 様
(旧)代表取締役社長 石田 秀和 様
(石田秀和氏は顧問に就任)
(平成29年4月より)

・東洋近畿建物管理株式会社
(新)代表取締役社長 俣野 克巳 様
(旧)代表取締役社長 松木 昭 様
(平成29年6月より)

・阪神千代田株式会社
(新)代表取締役社長 山本 正巳 様
(旧)代表取締役社長 中島 英昭 様
(平成29年5月11日より)

・パナソニックESファシリティマネジメント株式会社
(新)代表取締役社長 堅田 貴文 様
(旧)代表取締役社長 奥田 勝則 様
(平成29年6月16日より)

・株式会社メンテナンスケア
(新)代表取締役 石川 守 様
(旧)代表取締役 近藤 満 様
(平成29年5月より)

●住所・電話番号・FAX番号変更

【正会員】

・コスモエンジニアリング株式会社
〒530-0001
大阪市北区梅田1-1-3
大阪駅前第三ビル19階
TEL 06-6147-3080 FAX 06-6147-3081
(平成29年6月19日より)

●住所変更

【賛助会員】

・株式会社サツマ
〒543-0011
大阪市天王寺区清水谷町10-8
(電話番号・ファックス番号の変更はございません)
(平成29年5月1日より)

●退会

【正会員】

・三和建物管理株式会社
(平成29年5月31日付)

●ダクト清掃作業監督者(再)

・受付期間 平成29年8月14日(月)~18日(金)

・実施期間 平成29年10月3日(火)~4日(水)

●排水管清掃作業監督者(再)

・受付期間 平成29年8月16日(水)~22日(火)

・実施期間 平成29年10月5日(木)~6日(金)

●貯水槽清掃作業監督者(新規)

・受付期間 平成29年8月17日(木)~23日(水)

・実施期間 平成29年10月10日(火)~13日(金)

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ
(ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>)
TEL 06-6836-6605)

体の続く限り

監事 上原文男

大阪協会の監事となって1年がたった昨年春に、このコラムを書かせていただきました。このほど再任され、再び筆を執ることになりました。

前は、地元の豊中市で取り組んでいる自治会副会長や民生委員、自衛隊募集相談委員などの話を書き、なかでも思い入れの深い、自衛隊を支援する活動を詳しく紹介しました。入隊式に出席した折、1人の隊員が将来の希望として、「同期を大切にし、平和を守り、災害派遣活動で頑張ります。戦争には反対です」と話してくれ、たいへん感銘を受けたことも、前回のコラムに綴りました。

もう70歳を超え、行動出来る範囲は限られますが、今もまだ自衛隊関係の6カ所の協力会に所属しています。嬉しいことに5月には、中部方面第三師団長の感謝状をいただきました。

日本の平和と安全を守っている自衛隊員のことを考えると胸が熱くなってきます。自然災害の多い日本では自衛隊の被災地支援は欠かすことができません。この瞬間も、多

くの若い隊員たちが各地の災害現場で救助や復旧活動、復興支援に働いてくれています。

私は戦後生まれです。若い自衛隊員が話したように、「平和であること」が一番です。戦後70年以上も守ってきた平和を大切にしなければなりません。1人でも多くの方が、その担い手である自衛隊のこと、自衛隊員の気持ちを理解してほしいと思います。

さて、大阪協会監事を1期2年務め、たいへんな重責と痛感しています。再任されたからには、全力で取り組みます。伝票、収入・支払記録、残高などをきちんと確認し、予算に沿った事業が行われているかどうかをしっかりとチェックしていきたいと思っています。

あれこれ忙しい毎日ですが、皆さんのお役に立つためには心身ともに健康でなければなりません。最近、屋上にキュウリ、ナス、トマトを植えています。野菜不足を補うために始めた野菜づくりですが、重ねるうちに、趣味の一つとなってきた感じです。試行錯誤を繰り返しながらも、「おいしい野菜を」と念じながら育てています。

自家栽培の野菜をいただきながら、地域でも協会でも、体の続く限り頑張っていく覚悟です。

BCPのすすめ

① ガイドラインと事例集刊行

経営委員会はこの2年半余りを費やして、今年4月、ようやく『BCPガイドライン』及び『BCP様式事例集』を刊行しました。

「難解なBCPをよりわかりやすく、事例を引きながら紹介したい」との思いから、様式事例集では“清掃メインのテナント入居の中小企業”を想定し、BCPを紹介しています。ただしこれはあくまで“想定企業”に過ぎません。今後の課題としてBCPガイドラインの更なる充実の

為「実際にBCPを策定している企業の現場の声」を反映させることが重要となってきています。

経営委員会では、7月よりBCP策定セミナーを実施し、10社余りのビルメンテナンス企業のBCP構築をサポートする予定です。OBMマンスリーでも毎月、会員の皆さんと共有できる気づき、現場の声などをこのコラムで紹介していきます。

これから半年あまりのBCP策定セミナーとなりますので、末永くお付き合い頂けましたら幸いです。

※BCP…Business Continuity Plan：事業継続計画

経営委員会BCP策定グループ 三橋源

KKCお薦め講習会（7月）

7月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をKKCホームページ（<http://www.bmkkc.or.jp/>）よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●派遣元責任者講習

修了者には一般労働者派遣事業の許可・更新手続きに必要な「受講証明書」を即日交付します。

<日 時> 7月10日（月）9時30分～16時30分
<会 場> エル・おおさか（大阪府立労働センター）
<対 象> 企業内派遣元責任者
※次回の講習は8月17日（水）です。

●設備管理業務 労働安全実習コース

設備管理業務に初めて就く方や経験が少ない方を対象に、安全関連法規を正しく学び、労働災害を回避する方法、能力を身につけて、日々の業務を安全に遂行していただくことを目的に実施します。

<日 時> 7月25日（火）13時～17時
<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場
<対 象> ビル設備管理業務に携わる新入社員など

●清掃業務管理責任者 レベルアップ研修

ビルクリーニング現場責任者を対象に、現場のクリーンクルーの指導に役立てていただくことをねらいに、責任者としての役割と職務を認識した上で、CSやクレーム対応、安全対策など作業以外の品質もレベルアップさせるために必要な知識を身につけていただきます。

<日 時> 7月26日（水）10時～17時
<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場
<対 象> ビルクリーニング現場責任者やその候補者、本社管理部門担当者など

新刊書籍のご案内

ビルクリーニング初任者向けテキスト
『初心者のために ビルクリーニング入門 改訂』
7月3日（月）より発売開始！

平成4年の発刊以来、版を重ね、約10,000部を発売してきた「初心者のためにビルクリーニング入門」の改訂版を、この度作成しましたのでお知らせいたします。

新しくビルクリーニング業務に従事しようとするクリーンクルーを対象に、必要と思われる知識、技能に関する事項をまとめた入門書で、改訂版ではイラスト、写真をさらに増やし、よりよく理解してもらいやすい内容にしました。

【目次】

第1章 ビルとビル清掃
第2章 ビルクリーニングの基礎
第3章 ビルクリーニングで使用する資機材
第4章 作業の基本
第5章 労働安全衛生

【仕様】 A4判/56ページ

【価格】 KKC正会員1,100円/KKC協賛会員1,200円/一般（会員外）1,300円

※いずれも税別・送料別、10冊以上一括購入の場合1割引

申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター（KKC）
教育訓練部

電 話：06-6372-9123

FAX：06-6450-8038

E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL：http://www.bmkkc.or.jp/



OBM行事予定

6月	25	日	
	26	月	設備保全部会
	27	火	経営委員会
	28	水	
	29	木	防除作業従事者研修 KKC理事会
	30	金	
7月	1	土	
	2	日	
	3	月	
	4	火	ビル設備検定委員水準調整会議
	5	水	ビル設備指導講師水準調整会議
	6	木	理事会
	7	金	優良社員表彰式(ホテルサンルート梅田)
	8	土	アビリンピックおおさか2017(ポリテクセンター関西)
	9	日	
	10	月	環境衛生委員会 近畿地区定例会
	11	火	ビル設備管理技能検定受検準備講習1級Aコース(~12日)・2級実技2班(~13日) ビルクリーニング技能競技会特別訓練
	12	水	BCP(事業継続計画)作成講座②班
	13	木	ビルクリーニング部会 ビル設備管理技能検定受検準備講習1級Bコース(~14日)
	14	金	
	15	土	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場)①
	16	日	
	17	月	海の日
	18	火	
	19	水	BCP(事業継続計画)作成講座①班 労務委員会 ビル設備管理技能検定受検準備講習1級実技(~21日) KKCポリッシャー基本実技講習
	20	木	広報委員会 警備防災部会
	21	金	公益・契約委員会 ビルクリーニング技能検定基礎2級学科/実技
	22	土	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場)②
	23	日	天神祭神輿ボランティア
	24	月	天神祭清掃ボランティア(~26日) ビル設備管理技能検定受検準備講習2級実技①班

労務委員会 労働災害事故事例 (H29年5月度発生分より)

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 61件
- ②業務災害数 10件
[内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 1件
15日以上休業見込み 1件
14日未満休業見込み 8件
- ③通勤災害 1件

2. 事故事例

- ①発生日時 H29年5月29日(月曜日)午前7時00分頃
- ②発生場所 大阪市西区
- ③発生状況 備品(折りたたみ机)移動中、机の脚を折りたたもうと反転させたところ、そのまま床に落とし左足指を骨折した。
- ④怪我の状況 左第2踵末節骨骨折 休業31日以上
- ⑤原因及び対策 手順通りの作業(通常2人で行っていたが1人で行った)をしなかった為発生しました。重量物、大型物品の取り扱い、常に複数の人間が行い、安全靴等の使用利用を進める必要があります。

ビルメン情報プラザ Obit (オービット) 通信

新刊のご案内

- ・平成28年度 労働災害発生状況に関するレポート ~労働者労災通災報告書より~
(一社)大阪ビルメンテナンス協会 労務委員会
平成29年6月発行(正会員限定頒布)
- ・技術レポート39 フロン排出抑制法に係るビル設備管理の取り組みについて
(一社)大阪ビルメンテナンス協会 設備保全部会
平成29年3月発行(設備保全部会員限定頒布)
- ・技術レポート40 空気調和設備における冷媒の変遷と最新の動向
(一社)大阪ビルメンテナンス協会 設備保全部会
平成29年3月発行(設備保全部会員限定頒布)
- ・平成29年度 安全の指標
中央労働災害防止協会
03-3452-6401
<http://www.jisha.or.jp/>
平成29年5月30日発行



- ・おおさか 経済の動き 平成29(2016)年1~3月版 No. 498
大阪産業経済リサーチセンター
06-6210-9937
<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/index.html>
平成29年6月発行
- ・おおさか 経済の動き 別冊 “平成28(2016)年の大阪経済”
大阪産業経済リサーチセンター
06-6210-9937
<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/index.html>
平成29年6月発行



※ビルメン情報プラザ Obit (オービット) では、閲覧のみになります。
購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。
開館時間 10:00~16:00 (土・日・祝休)
会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。

編集雑感

長周期地震動に備えて

長周期地震動は、東日本大震災でも経験したように、高層ビルに大きくゆっくりとした揺れをもたらし、壁や天井の破損、家具・備品の転倒など被害を拡大させるものである。

気象庁は、このほど、長周期地震動の発生が予測される地域について、緊急地震速報の中で伝えることを決め、2018年度以降の運用を目指すという。

まず、揺れの程度を示す「長周期地震動階級」という指標を新たに導入し、4階級に区分した。数字が大きくなるにつれ、人の体感・行動、室内の状況が厳しくなる。例えば、階級3であれば、立っていることが困難になり、階級4では立っていることができず、はわないと動くことができない。(気象庁ホームページより)

この情報を伝える事によって、施設管理者や低層階の防災センターなどが高層階における被害の発生の可能性を認識し、防災対応を行うための判断材料とし

て利用されることを想定している。また、高層階の住民の方々が、震度とは異なる揺れであることを認識してもらうことも併せてねらいとしている。

南海トラフのような巨大地震を念頭に、国土交通省は昨年、太平洋側の11都府県の都市圏を対策地域に指定し、対策強化に乗り出した。我々、ビルメンテナンスに携わる者として、この情報を有効に活用し、減災に努めなければならない。(K. F)